

Title :	至誠の足跡(1)無冠の陶芸家 河井寛次郎
Subtitle :	
Authors :	日本マインドフルネス精神療法協会編集部
(かな) :	
Organization :	日本マインドフルネス精神療法協会
Journal :	マインドフルネス精神療法
Volume :	3
Number :	1
通巻	3号
Page :	106 - 110
Year/Month :	2017 / 5
Article :	
Publisher :	日本マインドフルネス精神療法協会
Abstract :	<p>これから、シリーズで西田哲学でいう「至誠の人」らしい人を紹介していく。第1回に選んだのは、陶芸家、河井寛次郎(かわいかんじろう)である。</p> <p>河井寛次郎(1890-1966)は、浜田庄司ほどの力量がありながら、人間国宝も文化勲章も辞退して受けなかった無冠の陶芸家。「単なる民芸作家ではなく、詩人であり、哲学者であり、宗教にまで高められた信念の人であった。誰からも愛され、親しまれた喜びの人であった」(橋本喜三)という。「至誠」とはこの人のことを言う言葉であろう。河井は世間から絶賛されていた。棟方志功に禅の講義をするほどだったのに、ある時から、自信を失なった。しかし、戦争が激しくなった頃、空襲下の町を眺めていた時、世界観・自己観が大転換することが起きた。それから作風が変わり、名誉ある賞を受けることをしなかった。自己脱落の人だった。</p>
Practice :	連載紀行
Keywords :	マインドフルネス 認知行動療法 意志作用 行為的直観 脳科学
<p>この機関誌『マインドフルネス精神療法』の一部の記事は、メディカルオンラインから配信されます。</p> <p>メディカルオンライン → http://www.medicalonline.jp/</p> <p>「医中誌」(医学中央雑誌)にも一部の論文が掲載されます。</p>	
<p>ペーパー版の機関誌全体は、日本マインドフルネス精神療法協会から購入できます。</p> <p>日本マインドフルネス精神療法協会 → http://mindful-therapy.sakura.ne.jp/</p>	